

もと
主水だより

第19号 平成27年4月24日発行

国土交通省 関東地方整備局
江戸川河川事務所 松戸出張所
〒271-0042 松戸市主水新田102
TEL 047(343)3722

管内低水護岸完成後現地確認について

H26年度末に完成した松戸出張所管内低水護岸工事(深井新田、上新宿新田、三輪野山の3地区)について、平成27年4月2日木曜日、江戸川の自然環境に精通する専門家、事務所副所長(技術)並びに松戸出張所長の3者で、現地調査を実施しました。

自然環境再生の観点から、水際部の仕上がり形状などについて、今後の設計施工に如何に反映すべきかを真剣考える貴重な機会となりました。【右の写真は三輪野山】



管内堤防天端舗装劣化状況調査について



平成27年4月10日金曜日に堤防天端からの雨水浸透防止の目的を兼ねる「県道松戸・野田・関宿自転車歩行者専用道路」の舗装劣化状況調査を道路管理者である千葉県東葛飾土木事務所維持課と合同で実施しました。今後も、道路管理者と緊密に連携を図りながら、堤防への雨水浸透防止と歩行者や自転車が安全で快適に利用できる堤防天端の維持管理に努めていきます。

【左の写真は松戸市古ヶ崎付近】

松戸警察署広域緊急援助隊の訓練実施について

今年3月に松戸警察署に配属となった広域緊急援助隊の訓練が平成27年4月6日月曜日に松戸市矢切江戸川河川敷の松戸緊急船着場で行われました。この部隊は、災害発生時に市民の皆さんを救助するための部隊であり、日頃地域の皆さんの安全を守りながら、災害が起きた時のために救出救助訓練に励んでいます。

【寄稿：広域緊急援助隊小隊長】



「建設リサイクル推進計画2014」への取り組みについて

国土交通省では平成26年9月に、国および地方公共団体のみならず、民間事業者を含めた関係者が今後、中期的に取り組むべき建設副産物のリサイクルや適正処理等を推進することを目的として、「建設リサイクル推進計画2014」を策定しました。

松戸出張所では本計画に則り「建設工事間での更なる建設発生土の有効利用（建設残土にしない）」を目的に建設発生土ストックを管理運営しています。【右の写真は流山ストック】



河川内工事の留意事項に関する技術講習について



江戸川や坂川では、松戸出張所が監督する工事の他にも、様々な工事が施工されています。特に最近では、橋梁の耐震対策工事（施工には河川法上の許可が必要です。）が、道路管理者や鉄道事業者によって多数施工されています。

左の写真は、平成27年4月17日金曜日にJR東日本東京支社耐震補強工事区長の要請で、松戸出張所長が河川内工事の留意事項（河川汚濁防止や流況変化）に関する技術講習を実施した際の状況です。

写真館



あとがき

本年度も昨年度に引き続き主水だよりの編集を担当する事となりました。本年度は発行回数を増やし出張所の状況等についてお伝えしていきたいと考えています。

左の写真は平成27年3月31日火曜日に撮影した松戸排水機場裏手の桜の開花状況です。「主水だより(第19号)」編集：T.S